

# 津山市教育委員会通信

【津山市教育委員会】

〒708-8501 津山市山北520

電話：0868-32-2112（教育総務課）

Eメール：kyouiku@city.tsuyama.lg.jp

## 津山市学校食育センターの紹介をします。

津山市では、市内の小中学校35校に給食を提供するため戸島学校食育センターと草加部学校食育センターの2つのセンターを運営しています。

主食のうち米飯は、市内35校分すべてを草加部学校食育センターで炊飯し提供していますが、その他おかず等の副食については各センターで調理をしています。

### 献立内容

- ごはん 週3回
- パン 週1回
- 麺 週1回



### 戸島学校食育センター



受配校：小学校13校 中学校4校 合計17校  
食数：約4,500食  
調理内容：学校給食の副食（おかず）

### 草加部学校食育センター



受配校：小学校14校 中学校4校 合計18校  
食数：約4,100食  
調理内容：学校給食の米飯、副食（おかず）

## 給食を作ってみませんか？レシピ動画公開中！

学校給食は栄養価に配慮し成長期にある児童生徒に大きな役割を果たしています。

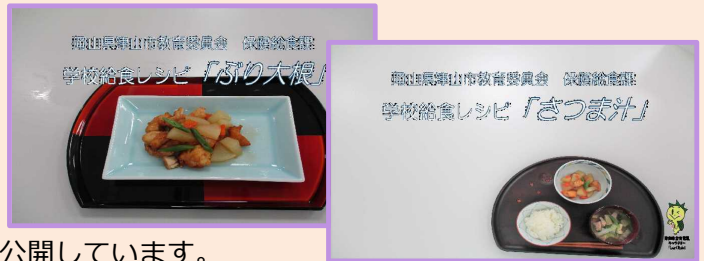
そんな中でも人気のあった『ぶり大根』と『さつま汁』のレシピ動画を新たにHPに掲載しました。

その他にも給食献立レシピにアクセスしていただくと『栄養満点かぼちゃの米粉シチュー』や『手軽に作れる牛肉のスタミナ丼』などを掲載しています。

給食献立レシピの他にも、朝ごはんのレシピも公開しています。

市内小学校5・6年生と中学生を対象に実施している「レッツチャレンジクッキング」に応募があった朝ごはんレシピの中から、手軽に作れるレシピ2品を紹介していますので、ぜひ、おうちで作ってみてください！

## TsuyamaCityPRチャンネルに Youtube投稿中！



二次元バーコードから、WEBサイトにアクセスできるよ！



給食献立レシピ



朝ごはんレシピ



津山市食育推進キャラクター「しょくたん」

# 「食育に係る取組実証研究事業」 報告集を作成しました。

令和3年度に岡山県と市が共同事業として取り組んだ「食育に係る取組実証研究事業」の報告集を作成しました。

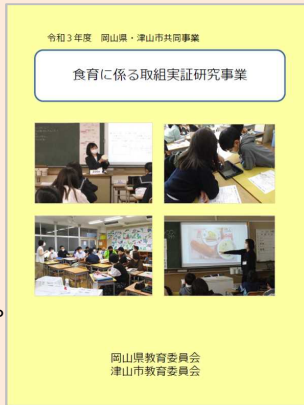
この事業は、弥生小学校と中道中学校をモデル校として、次の2点について実証研究をおこなったものです。

- ①適切な食事量の理解に向けての指導
- ②効果的な給食指導の実施

報告集では、モデル校で取り組んだ、生徒の実態に即した食育実践や、栄養教諭と食育センター受配校との連携のあり方等の取組事例を掲載しています。

今後、食育の推進に活用できるよう市内小中学校へ周知しました。

事業の詳細については、下記URLからご覧いただけます。



○県保健体育課のホームページ  
<https://www.pref.okayama.jp/site/16/771365.html>

始まりました!!

# 津山・岡山食べようday<sup>でえ〜</sup>

学校給食の献立を通じて、地元で作られている食材を知ってほしいという思いから、地元産の食材を多く使う『津山・岡山食べようday（でえ〜）』を設けました。

初回となる4月の献立は「わかめごはん、牛乳、鶏肉と厚揚げの煮物、甘酢あえ」です。



毎月1回の『津山・岡山食べようday』。今後の献立もお楽しみに!

■毎月の献立表は、市HPに掲載中!  
2次元バーコードからアクセスできます。



学校給食献立表

## 子どもの命を守る

# 「学校における緊急時の対応」研修会を開催

岡山県学校保健会津山支部では、令和3年度に津山圏域消防組合から救急救命士の方を講師としてお招きし、「学校における緊急時の対応 ～子供の大切な命を守るために～」と題して研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてオンラインでの開催となりましたが、学校医、養護教諭等40名以上の参加がありました。

講師からは、

- ・「アナフィラキシーショック」を引き起こした場合の対応
- ・大人と比較した子供の外傷の特徴
- ・熱中症、ケガ等様々な状況での応急手当
- ・救命率の向上「救命の連鎖」(心肺蘇生・AED等)等について分かりやすい説明がありました。

受講者からは、

- ・緊急時での観察、注意の要点が具体的で、参考になった。
- ・救急車要請時の連絡方法や、救急隊員に伝えるべき情報がよく分かった。
- ・学校でも、職員全体に研修して、誰もが同じ技術で対応できるようにしたい。

等の声が寄せられ、有意義な研修会になりました。

今後も、子供たちの健やかな成長に必要な情報が学校現場で共有できるよう、社会状況や内容に応じて開催方法を工夫しながら研修の機会を設けていきます。

## 傷病者情報の早期把握・搬送先医療機関への円滑な連絡を目的とする「救カード」



### 異物除去

「苦しそう」「顔色が悪い」「泣き声も出ない」

(1) 反応がある時・・・  
 ◎ 背部叩打法  
 △ 胸部突き上げ法(≒胸骨圧迫)  
 × 腹部突き上げ法

(2) 反応がない時・・・  
 119番通報と心肺蘇生を!

Tsuyama Area

### 救カード

この情報は救急活動以外に使用することはありません。  
(岡山県学校保健会)

|                    |   |
|--------------------|---|
| 住所                 | 電話 ( ) - ( ) - ( )                              |
| フリガナ               | 緊急連絡先 ( ) - ( ) - ( )                           |
| 氏名                 | 性別 生年月日<br>男・女 大正 昭和 平成 年 月 日                   |
| 既往歴<br>現病歴         | アレルギー 歩行 可・不可<br>食事 可・不可<br>薬物 可・不可<br>その他 可・不可 |
| かかりつけ<br>病院・医師     | ※お薬の所持品を記入してください                                |
| 救急への連絡             | 口 済み (結構) □ 不可 ※不可理由 ( )                        |
| 搬送先医療機関            | 有・無 ※有の場合 医療機関名: ( )                            |
| 救急ダイヤル             | 測定時間 時 分  |
| 意識レベル JCS I II III | 施設名: ( ) 搬入日: ( )                               |
| 脈拍 回/分 血圧 mmHg     | 救急要請理由 (症状はいつから?) 記入者: ( )                      |
| 救急車 呼 分送           |   |
| アレルギー 薬・薬 副作用      |   |

(津山圏域消防組合ホームページに掲載)